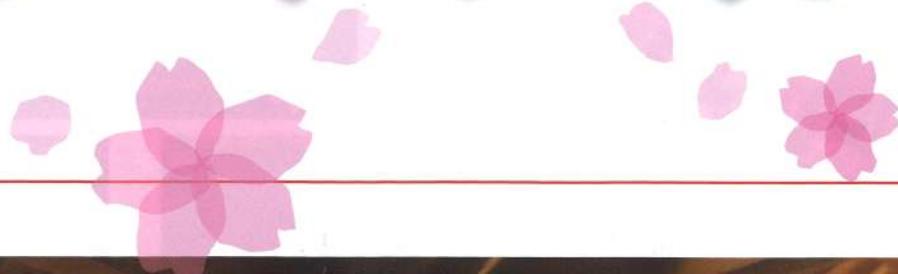


# いや比古



第311号

令和5年4月1日発行



総修理を終えた二基の御神輿





陵王

戟舞

弓の舞

# 春の諸祭事



## 妻戸大神例祭

四月十八日

去る三月一日午後一時、本年の大々神楽配役式が行われ、宮司より配役が達せられた。また三月十五日には、大々神楽講世人参列のもとに大々神楽始祭が行われ「神面」が奉奏された。本年の大々神楽稚兒・小神樂舞女の辞令は次の通り。

**大々神楽稚兒委嘱**

同	解囁	笠川 晃明（小二年）
羽生	解囁	鈴木 煙士（小二年）
古澤	小神楽舞女委嘱	三富 賢介（小六年）
伊寿	（三月末日）	（三月末日）

## 配役式と大々神楽奉奏始祭

特にこの日は祭典に引続き、妃神の大御心をお慰め申しが斎行される。

当神社の社伝には四月十八日（旧暦三月十八日）は、妃神の妻戸大神・熟穂屋姫命（つまどのおおかみ・うましほやひめのみこと）が神去り坐した日と伝えられている。当日午前九時、神職が境内の飯殿（いいど）に三日間忌籠り調製した特殊神饌である「大御膳」を献じ、厳かに妻戸大神例祭が斎行される。

舞殿において午前十時より午後二時頃まで、休憩をはさみ順次奉奏される。

舞殿において午前十時より午後二時頃まで、休憩をはさみ順次奉奏される。

上げるために大々神楽の全曲が奉奏される。

大々神楽は、主に大陸から伝来した樂・舞が起源であり、大人が舞う面舞六曲と稚兒舞の七曲で構成され、神職また氏子の児童によつて舞われる。国の重要無形民俗文化財にも指定され、全曲奉奏は年間通じてこの日のみである。

一、地久樂	大人面舞	一人
二、戟舞	稚兒舞	四人
三、弓の舞	ク	ク
四、陵王	大人面舞	一人
五、鱗河	稚兒舞	四人
六、安摩	大人面舞	一人
七、神面	ク	ク
八、二の舞	ク	ク
九、児納蘇利	稚兒舞	一人
十、沼珠	ク	四人
十一、抜頭	ク	ク
十二、大納蘇利	大人面舞	二人
十三、泰平樂	稚兒舞	四人

## 大々神楽十三曲

**花のみごろ**

- ・ソメイヨシノ / 四月上旬～中旬
- ・八重桜 / 四月中旬～五月上旬
- ・新緑 / 四月下旬～五月上旬
- ・つつじ / 五月中旬～六月中旬

# 春の鎮魂祭

四月一日

四月一日午前五時、宮司以下の全神職が奉仕し、魂の鎮安を祈る当神社古伝の神事・春の鎮魂祭が斎行される。

神職は三月二十七日の「御浜行（おはまゆき）」と称する日本海・野積浜での禊（みそぎ）より物忌に入る。祭典当日未明の午前四時、燭光ゆらめく参道を進み、境内の祓戸神社にて祓いの神事を修めた後、拝殿に戻り灯火を滅した中に、それぞれ「輪玉串」を捧げ鎮魂の儀を執り行う。

数ある当神社の祭儀でも最も厳肅さ漂う神事である。

## 入学祭

四月一日

四月一日午前十時より、この春に新入学の児童・生徒の皆さまの健やかな成長と学業成就を御祈願申し上げる「入学祭」を執り行います。新入学を大前に奉告し、御加護を祈念する入学祝のご参拝は、三月初旬より四月中、お申し出により随時執り行っています。ご参拝のお品児童の皆さまには「御守」を授与し記念のお品を呈します。また、中学・高校・専門学校・大学へ入学される方々の学業成就・身体健全の御祈願も同時にお受けしております。

四月には弥彦は桜花満開の花の里となります。ご家族御揃いにてのご参拝をお待ちしております。

## 湯かけまつりと弥彦山開き



# 新入社員入社奉告

## 参拝のご案内

新年度に際し、新入社員の皆様の身体健全と優秀な社員としての成長、あわせて益々の社業繁栄を御祈願申し上げる「社員奉告参拝」を執り行います。

新たな決意と希望をもつて入社される新入社員の皆様が、越後の産業開発の祖神と仰がれる彌彦大神様の大前にて、今後の努力を誓われる事は誠に意義深い事と存じます。

ご参拝の皆様には御守等を授与致します。

ご参拝は随時執り行い、ご都合によりお越しになられない際には郵送でも行います。是非ともご参拝いただきますよう、ご案内申し上げます。



## 児童福祉祭

五月五日

五月五日の「こどもの日」に、その制定の趣旨を体して午前九時より、我が国の将来を担う子供たちの幸福と健全なる成長を祈願して「児童福祉祭」が斎行される。

例年、児童福祉祭に併せて新潟県下小中学生写生大会を開催し、参加する児童・生徒が境内の有様を思い思に描き、御神慮をお慰め申し上げてきたところ、新型感染症の流行に鑑み令和二年から中止している。本年は感染症対策を講じて開催する。



# 春季大祭 産業振興大祭

新緑薫る五月十四日午前十一時、春季大祭に併せて第五十二回新潟県産業振興大祭が斎行される。

この日は、当神社が国幣中社に加

列された明治四年五月十四日を期して例祭として奉仕されてきた。戦後に神社が国家の管理を離れてより、昭和二十三年に例祭日が御祭神の御命日である「一月一日」となってからは、春季大祭と名を改めて斎行されている。

さらに産業振興大祭は、昭和四十七年に昭和天皇・香淳皇后両陛下の御親拝を仰いだ大御心を誓し、県知事をはじめ県下各商工会議所会頭等の発起により、県内諸産業の振興発展と県民福祉の向上を祈願するために創始され、春季大祭に併せて斎行されている。



彌彦神社日本鶏の会主  
催「第五十五回 日本鶏品  
評会」並びに「長鳴鶏の鳴  
き合わせ会」は、例年の通  
り五月四日・五日両日、境  
内特設会場にて開催致し  
ます。

ただし、新型感染症に加  
えて流行中の「鳥インフル  
エンザ」拡大状況によつては  
中止する場合があります。

## お知らせ

# 弥彦山頂 春季神廟祭 五月十日

春風爽やかな弥彦山頂の御神廟において、五月十日午前十一時より春の神廟祭が斎行される。

御神廟には御祭神天香山命と妃神熟穂屋姫命の二柱を御祀りし、五月十日・十月十日の年二回、神廟祭を奉仕している。

当日は崇敬者、山頂諸施設関係者、山岳会員等の参列のもと、皇室・国家の安泰繁栄、県民の福祉と五穀豊穣、登山者の安全等が祈願される。

蒲原平野を一望でき、佐渡島をも間近に望む靈峰弥彦山は、この頃より日増しに緑を加えて



## お妻戸様にて御田植祭

五月二十五日、摂社妻戸神社（長岡市寺泊野積）の御神田にて、午前十時より恒例の「御田植祭」が執り行われる。

祭典の後には、豊かな水と日照を表す色の櫻を着けた妻戸妃神会（古川原直人会長）会員の手により、約二畝の御神田に、瑞々しい早苗が植え渡される。会員により丹精込めで育てられた稻は、秋の「抜穂祭」にて刈り取られ大前に御供えされる。



彌彦神社前通り  
お食事処  
**松屋**

わっぱ飯膳  
松花堂弁当  
割烹  
電話 ○二五六(94)二二一〇番

ゆき、うららかな日差しの  
もと、多くの登山者で賑  
わう。

わっぱ飯膳  
松花堂弁当  
割烹  
吉田屋  
お食事  
電話 ○二五六(94)九四一一〇一〇

政府登録旅館（三三七二二号）  
日観連会員  
新潟県西蒲原郡弥彦温泉

新潟県西蒲原郡弥彦温泉  
電話 ○二五六(94)二〇二六番  
松屋  
吉田屋  
お宿 だいらく

新潟県西蒲原郡弥彦温泉  
電話 ○二五六(94)二〇一五番  
食堂 清水屋

新潟県西蒲原郡弥彦温泉  
電話 ○二五六(94)二〇一五番  
彌彦温泉

新潟県西蒲原郡弥彦温泉  
電話 ○二五六(94)二〇一五番  
櫻家

新潟県西蒲原郡弥彦温泉  
電話 ○二五六(94)二〇一五番  
河村組

新潟県西蒲原郡弥彦温泉  
電話 ○二五六(94)二〇一五番  
河村組  
設計・施工  
総合建設業  
一級建築士事務所  
弥彦大杉通り  
電話 ○二五六(94)二〇一五番  
河村組

# 祭事暦

(四月～六月)

四月中

一日 祀戸神社祭(午前四時)

鎮魂祭(午後五時)

入学祭(午前十時)

月次祭(午前十時)

十日 交通安全月次祭(午前九時)

十五日 摂社妻戸神社例祭

(午前十一時)

十八日 妻戸大神例祭(大御膳献進)

(午前九時)

大々神樂全曲奉奏(午前十時)

五月中

二日 月次祭(午前十時)

児童福祉祭(午前九時)

十日 交通安全月次祭(午前九時)

春季神廟祭(午前十一時)

十四日 春季大祭(午前十一時)

産業振興大祭

六月中

二日 月次祭(午前十時)

十日 交通安全月次祭(午前九時)

十五日 末社湯神社春季大祭

(午前十一時)

中旬～三十日 芽の輪まつり

三十日 大祓式(午後三時)

道饗祭・鎮火祭(午後三時半)

## 夏越しの大祓

六月三十日

月三十日午後三時より、拝殿前  
斎庭において執り行われる。祓  
いの諸儀の後、宮司以下神職・巫  
女に統いて参列者全員により

「茅の輪くぐり」が執り行われる。  
この大祓式は年二回、六月と  
十二月の晦日に行われる。特に

六月の大祓式は炎暑を迎えるに  
あたり、茅(ちがや)の輪をくぐ  
ることで災厄を逃れ、常日頃無  
意識のうちに犯している罪穢(つ  
みけがれ)を祓い清め、無病息災、  
除災招福を祈るもの。「夏越しの  
祓い」とも言われる。

茅の輪をくぐった後には、この  
茅をいただいて各家の御守とし  
て軒先に挿したり、輪にして門  
口に掲げることも古くからの習  
わしである。

当神社では特に「茅の輪まつ  
り」と称して六月中旬頃から拝  
殿前に茅の輪を設け、小さな茅  
の輪の御守も授与している。



## チタン製 盆奉納



## B・S西蒲原 第七回スキー 訓練実施

二月八日、当神社崇敬者総  
代・藤井大介氏を通してチタ  
ン製の盆二口が奉納された。  
チタンは高品質であるが、  
その特性から加工が非常に  
困難な素材として知られて  
いる。このチタンを盆に切削  
したものを、百万分の一ミリ  
単位で研磨する卓越した技  
術を有する山崎研磨工場代  
表・山崎正明氏(燕市)が丹  
精を込めて研磨した。奉納さ  
れた盆は微塵の曇りもなく、  
清澄に輝く実際に見事なもの  
である。

二月八日、当神社崇敬者総  
代・藤井大介氏を通してチタ  
ン製の盆二口が奉納された。  
チタンは高品質であるが、  
その特性から加工が非常に  
困難な素材として知られて  
いる。このチタンを盆に切削  
したものを、百万分の一ミリ  
単位で研磨する卓越した技  
術を有する山崎研磨工場代  
表・山崎正明氏(燕市)が丹  
精を込めて研磨した。奉納さ  
れた盆は微塵の曇りもなく、  
清澄に輝く実際に見事なもの  
である。

越乃銘菓  
「くもがくれ」



越後杵つき

県産こがねもち使用

御菓子処 米納津屋

燕市吉田上町 電話(0256)41-4141  
神社駐車場前 電話(0256)41-4141  
弥彦神社通 電話(0256)41-4141  
電話(0256)41-4141

弥彦山ロープウェイ  
新潟県西蒲原郡弥彦村大字弥彦2898番地  
TEL (0256) 94-4141  
FAX (0256) 94-4725

日本海・佐渡と  
越後平野が一望できる  
弥彦山頂へ



お役に立ちます  
—夢づくり—



けんしん  
新潟県信用組合  
TEL 94-2222代

# 粥占炭置神事斎行

今年の農作物や漁撈の豊凶と月毎の天候を御神慮によつて占う粥占炭置神事が、一月十五日の夕刻から翌日の未明にかけて、宮司以下の厳重なる斎戒のもとに執り行われ、左の占定がなされた。

この神占は本年の作付けや漁撈等の拠り所とされている。(冬期間の「てり」は雪、「雨少」は雨が少し降る意)

この神事は古来より非公開が定めで、文明二年(一四七〇)の記録に、正月十五日に小豆粥を神前に献ずる御粥神事が行なわれていたことが見られ、その始まりは五百五十年以前に遡るものと思われる。現在残されている神占の記録は宝暦五年(一七五五)が最古であり、寛政七年(一七九五)以降は全て残されている。

# 建国記念祭・天長祭斎行

二月十一日の「建国記念の日」には、午前十時より建国記念祭が、神武天皇の御東征にて大きな功績を挙げられた御祭神の御神威を偲ぶとともに、皇室と国の平安と隆昌を祈つて厳かに斎行された。

例年祭典に続いて開催の各

二月二十三日の「天皇誕生日」に際しては、午前十時より天長祭を斎行し、聖寿萬歳と宝祚長久が祈念された。

## 令和五年 彌彦神社 占定書

粥  
占  
神  
事

すみ  
おき  
神  
事

御釜の内 上	一切草木	川海幸	小豆幸	大豆幸	晚稻四分	大稻四分	中稻四分五厘	早稻六分	こがい(蚕)七分	たばこ八分	うり六分	果物六分五厘	かゆうら神事	かゆうら神事	すみおき神事
	六分五厘	四分	八分五厘	三分五厘	九分五厘	九分五厘	四分五厘	六分	五	四	三	二	一	月	雨
十二月	十二月	十一月	十月	九月	八月	七月	六月	五月	四月	三月	二月	一月	雨	雨	雨
	雨	雨	雨	雨	雨	雨	雨	雨	雨	雨	雨	雨	雨	雨	雨
	雨	雨	雨	雨	雨	雨	雨	雨	雨	雨	雨	雨	雨	雨	雨

## 永年勤続世話人に功劳表彰

初穂講春季大祭に際して、永年世話人として尽瘁された左記の四十三名の方々が表彰された。(敬称略)

### 第一種表彰(勤続四十年)

新潟市西蒲区

長岡市

佐藤 洋一  
五十嵐信夫

### 第二種表彰(勤続三十年)

新潟市西蒲区

渡辺 修一

柏崎市

長岡市

石橋 稔刈

賢 嘉伸

中村 本間

一枝 忠良

新潟市秋葉区

西区

箱岩 石川

宏宣 角栄

鷺尾 勝之  
桑原 弘雄  
松井 久  
金子與志雄

燕市 三条市

西区



The image shows three separate business cards arranged horizontally. The first card on the left is for 'Yonezawa Onsen Makiyaki' (元祖温泉饅頭), featuring stylized Japanese characters for 'Makiyaki' and 'Yonezawa Onsen'. The second card in the center is for 'Out Mount' (アウトマウント), a company specializing in wooden furniture, with contact information including a website: <https://outmount.jp/>. The third card on the right is for 'Miyanoya Ryokan' (みやのや), located in Miyanoyama, Yonezawa Onsen, Niigata, with a phone number: 0256-94-2010. All cards include the text '登録 1984号' (Registered 1984).

御祈禱奉納者芳名

令和四年十一月一日より令和五年一月二十八日まで 敬称略

特別大祈禱奉納

新潟市北区 三菱ガス化学(株)新潟工場

**中央区** 開發技研(株) (株)NST  
新潟綜合テレビ (株)SKプランニング  
(株)ウオロクホールディングス (株)ウオ  
ロク (株)キタツク (株)田中石油 (株)

新潟放送 宮前機工工業  
**江南区** コスモ機械(株)  
**西区** (株)トップカルチャー ヤマト  
 運輸(株)新潟主管支店  
**南区** 仲山建築  
 西蒲区 柴水倉組  
 ㈲吉田建設

西蒲区  
株水倉組  
株吉田建設  
新潟県建設業協会巻支部 八尾坂  
建築  
燕市 遠藤商事(株) 株TKGコーザ

燕市 遠藤商事(株) (株)TKGコーポ  
レーシヨン (株)青山組 (株)曙産業  
(有)曙金型 (株)ヨシダ巴会 (株)米納

特別祈禱奉納

別大祈禱奉納

新潟市北区 (株)公和工業 (株)特  
 建 北日本防災警備 (株) (有)櫂舟  
 步道 東区 (株)K & S (株)クリップ  
 (株)三協防災 (株)日之出産業 新  
 和清掃 (株) (有)ダブリューウィーラス  
 リハブサロン Doo 岩橋友衛  
 大山剛 古泉隆弘 羽田隆代  
 丸田和弘 星野勝子

10



## 今秋の敬神旅行のご案内

### 筥崎宮・高良大社特別参拝と 北九州美食紀行

本年は、筑前国一宮で三大八幡宮の一つの筥崎宮と、筑後国一宮・高良大社の、福岡の著名大社二社を正式参拝致します。

また、日本を代表する神社に数えられる宗像大社も参拝し、水の都柳川では城下町を眺めながらの川下りをお楽しみいただけます。

宿泊は九州を代表する大都市・博多と、美肌の湯として知られる佐賀県の嬉野温泉です。

皆さまのご参加をお待ちしております。

※日程は一部変更される場合があります。

※新型感染症拡大状況により中止する場合があります。

※定員に達し次第、お申し込みを締め切ります。

#### 募集要項

- ①期日 10月3日(火)~5日(木)
- ②募集人員 50名(最小催行人員30名)
- ③参加費 154,000円  
(申込金10,000円を含む)
- ④申込締切 7月31日(月)
- ⑤申込先 彌彦神社社務所
- ⑥行程

#### ●10/3(火)

新潟各地—新潟空港—福岡空港—博多(昼食)—  
筥崎宮(正式参拝)—宗像大社(自由参拝)—博多(泊)

#### ●10/4(水)

博多—高良大社(正式参拝)—柳川(昼食・川下り)—  
嬉野温泉(泊)

#### ●10/5(木)

嬉野温泉—秘窯の里大川内山(見学)—名護屋城博物館(見学)—呼子(昼食・見学)—博多の食と文化の博物館ハクハク(見学)—福岡空港—新潟空港—新潟各地

### 大々神楽講参拝

(十二・一・二月)

二月中  
十四日 長野県諏訪大社職員  
研修旅行一行

令和四年十二月一日より  
令和五年二月二十八日まで

神職身分一級上とする  
神社本庁(三月十日付)

願いにより職を免ずる  
(三月三十一日付)

### 外祭

二月中  
三日 弥彦村岡田写真館

八日 燕市山崎正明氏  
会社専務増田敏宏氏

令和四年十二月一日より  
令和五年二月二十八日まで

神職身分一級上とする  
神社本庁(三月十日付)

願いにより職を免ずる  
(三月三十一日付)

### 辞令

二月中  
二十二日 藤井克己 室岡浩  
長崎県 田中久之

七日 山梨県 長谷川聖人  
長谷川智也

二月  
二十五日 弥彦村三王会二行  
会二行

神社本庁(三月十日付)

願いにより職を免ずる  
(三月三十一日付)

埼玉県 (株)田宮建設  
千葉県 青木弘美 小川京子  
神奈川県 (株)トミヤ 葛野隆弘  
高橋智也  
石川県 (株)アイワホーム

三条市 福島講  
新発田市 和泉講

二月  
二十二日 彌彦神社氏子青年  
会二行

神社本庁(三月十日付)

神社本庁 (四月一日付)

出仕 浅野 伊織  
賀会

一月  
十一日 弥彦酒造醸造祈願祭  
コメリグループ新年祝

願いにより職を免ずる  
(一月三十一日付)

新入職員 石黒 南海  
巫女を命ずる 横渡 優羽  
(四月一日付)

長権禰宜は平成三十年に奉  
職、祭典課にて五年間奉仕され、  
この度郷里の関川村・光兔神社  
に転出された。

岩方権禰宜は昭和五十八年  
奉職以来四十年の永きに亘り  
真摯に奉仕され、用度課長・奉  
賽課長を歴任された。この度累  
代奉仕の上越市・白山神社宮司  
に転出された。

長権禰宜は平成三十年に奉  
職、祭典課にて五年間奉仕され、  
この度郷里の関川村・光兔神社  
に転出された。

権禰宜 岩方 祝康  
巫女 // 長 真砂勝  
立川 舞夕  
室井 香花  
巫女 // 長 真砂勝  
立川 舞夕  
室井 香花  
巫女 // 長 真砂勝  
立川 舞夕  
室井 香花  
巫女 // 長 真砂勝  
立川 舞夕  
室井 香花

令和五年四月一日 発行  
〒九五九一〇三九三  
新潟県西蒲原郡弥彦村  
彌彦神社社務所  
電話(0256)94-1200  
FAX(0256)94-1455  
印刷所 株式会社タカヨシ